

昭和 39 年度土木賞候補募集について

昭和 39 年 10 月

社団法人 土 木 学 会

土木賞授与規定により本年度土木賞候補を募集いたします。募集要項をご参照の上ふりて推薦または応募されますよう希望いたします。

土 木 賞 候 補 募 集 要 項

土 木 賞 委 員 会

1. 募集の方法：会員(個人、団体)、支部、その他一般の推薦または会員自らの応募による。
2. 受賞候補者：土木学会会員のうち、名誉会員、正会員、学生会員とする。過去の受賞者は重ねて同一の賞の候補者になることはできない。共著者(共同研究者)の中に非会員、既受賞者、その他受賞候補になることができないものが含まれていることはさしつかえないが、受賞候補者に加えることはできない。
3. 土木賞の種類

土木学会賞(学術賞および技術賞)

土木工学に関する学術、技術の進歩発展に独創的な業績をあげ、顕著な貢献をなしたと認められるもの。

土木学会奨励賞

土木工学に関する学術、技術の進歩発展に寄与し、独創性と将来性にとむものと認められるもの。

奨励賞候補者は原則として満 35 才未満のものに限る。

4. 候補論文または候補業績の範囲

土木学会誌、土木学会論文集その他土木学会(支部をふくむ)の刊行物に登載されたもののほか、他の学協会、大学、官庁、会社の刊行物に登載されたものなど、内容審査に必要な資料の整っているものであればよい(学会誌および論文集に登載されていないものが土木賞に選ばれたときは、その要旨を土木学会誌に発表する義務がある)。

昭和 39 年 1 月 1 日から昭和 39 年 12 月 31 日までの間に発表されたも

のに限る。ただし、昭和 38 年 11 月 1 日以降に発表され、やむを得ない事情のため、前年度推薦されなかったものは、その理由を明記して推薦することができる。

5. 推薦（応募）手続き

別紙様式による推薦書 1 部を提出する。候補論文または候補業績が土木学会誌、土木学会論文集以外に発表されている場合は、推薦書に添えて、本文および審査に必要な資料を 2 部と別紙様式による候補論文または候補業績の要旨を 1 部提出しなければならない。なお必要あるときはさらに資料 25 部の追加提出を求めることもある（推薦書および候補論文または候補業績の要旨記入用紙は学会本部および各支部に準備してありますから、請求して必ずその用紙を使用して下さい）。

6. 締切期日：昭和 40 年 1 月 20 日

7. 提出先：東京都新宿区四谷 1 丁目 土木学会内 土木賞委員会

昭和 39 年度土木賞候補推薦書		No.	
昭和 年 月 日 提出		受付 年 月 日	
推薦者 { 氏名..... または { 職業..... 応募者 { 住所.....			
候補論文 または 候補業績	主 題		
	著 者		
	内 容		
	発表の時, 所 (掲載誌名, 巻号)		
受賞候補者	氏 名	職 業	住 所
賞の種別 (○で囲む)	学会賞学術賞 学会賞技術賞 奨励賞		
推薦 (応募) の理由			
参考論文または 参考資料名			
添付資料名			

注 意 が き

1. 土木賞候補の推薦書の記入に当っては、募集要項ならびに土木賞授与規定を読んで下さい。
2. 推薦（応募）の理由はなるべく簡単でしかも十分わかりやすく書いて下さい。また、文中に推薦者名の入らぬような書き方にして下さい。共著者または共同研究者の一部を除いて候補者を推薦する場合は、その理由を書いて下さい。
3. 参考論文、参考資料名の欄には、候補者が候補論文に関連して過去に発表したものを記入して下さい。
4. 推薦書は黒インクで明瞭に記載して下さい。
5. 土木学会誌、土木学会論文集以外に発表されている場合は、本推薦書に添えて、本文および審査に必要な資料を2部と、別紙様式による候補論文または候補業績の要旨を1部提出して下さい。
なお、必要あるときは資料 25 部の追加提出をお願いすることもあります。
6. 推薦書提出期限 昭和 40 年 1 月 20 日
7. 提 出 先 東京都新宿区四谷1丁目 土木学会内 土木賞委員会

昭和 39 年度土木賞候補推薦書別紙	No.
昭和 年 月 日 提出	受付 年 月 日

推薦者 または 応募者	氏名..... 職業..... 住所.....
-------------------	-------------------------------

候補論文 または 候補業績	主 題 著 者
---------------------	------------

候	補	論	文	ま	た	は	候	補	業	績	の	要	旨

- 注 意 が き
1. 本用紙は、土木学会誌、土木学会論文集以外に発表されたものについてのみ作成し推薦書に添付して提出して下さい。
 2. 候補論文または候補業績の要旨はその内容をわかりやすく、1000字程度に要約してお書込下さい。
 3. 推薦書別紙は黒インクで明瞭に記載して下さい。
 4. 推薦書別紙提出期限 昭和 40 年 1 月 20 日
 5. 推薦書別紙提出先 東京都新宿区四谷 1 丁目 土木学会内 土木賞委員会

土 木 賞 授 与 規 定

(総則)

第1条 土木学会規則 33 条による土木賞の授与はこの規定による。

第2条 受賞者は土木学会会員のうち、名誉会員、正会員、学生会員から土木賞委員会で選び、原則として毎年これを授与する。

(賞の種類およびその内容)

第3条 土木賞はこれを土木学会賞と土木学会奨励賞とに分ち、土木学会賞の内容は学術賞と技術賞との2種に区分する。

第4条 土木学会賞は土木工学に関する学術、技術の進歩発展に独創的な業績をあげ、顕著な貢献をなしたと認められたものに授与される。

第5条 土木学会奨励賞は土木工学に関する学術、技術の進歩発展に寄与し、独創性と将来性にとむと認められたもので、原則として満 35 才未満の者に授与される。

(土木賞の対象)

第6条 土木賞は、原則として土木学会誌、土木学会論文集その他学会（支部をふくむ）の刊行物に研究論文、計画、設計、施工、考案などの報告、業績またはそれらの要旨が登載されたものの中から選ばれる。

(受賞者の義務)

第7条 土木学会誌および土木学会論文集（学会誌は会員全部に、論文集は希望会員に配布される）に登載されていない報告、業績またはそれらの要旨が土木賞に選ばれた場合は、受賞者はその要旨を土木学会誌に発表しなければならない。

(その他)

第8条 受賞者には通常総会において賞状および賞牌を授与し、賞金を付与する。

第9条 土木賞委員会の構成、運営その他は別に内規で定める。